

学習のあり方の変化に対応したウェブサイト開発の工夫 —「まるごとプラス初級2(A2)」の制作から—

石井容子(国際交流基金関西国際センター)
伊藤秀明(筑波大学・元国際交流基金関西国際センター)
前田純子(国際交流基金関西国際センター)

<http://marugotoweb.jp/>

1. まるごと+ (まるごとプラス)

JF日JF本語教育スタンダード準拠コースブック
「まるごと 日本のことばと文化」

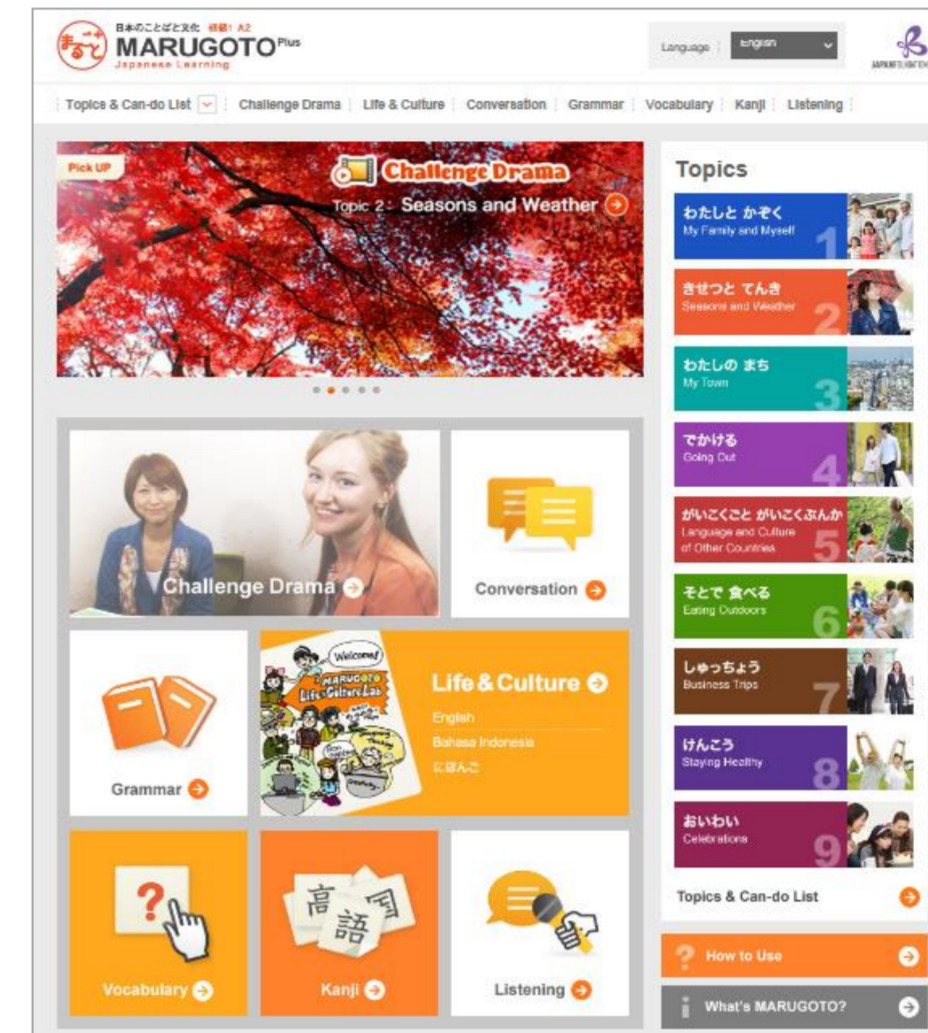
このテキストの
内容に沿って学べる
サポートサイト



2. まるごと+の3つのレベル



入門(A1)
2013年2月公開



初級1(A2)
2014年6月公開



初級2(A2)
2017年7月公開

3. 2サイト以上の共通コンテンツ

ドラマでチャレンジ	登場人物がユーザーに向かって語りかけ、それに答える形で発話練習できる動画
かいわ	音声を消したパート練習などができるモデル会話
ぶんぼう	文法項目の解説と練習問題
ごい	語彙を確認するイラストや音声、選択式のドリル練習
かんじ	各漢字の意味、書き順、覚えるためのイラスト「メモリーヒント」、各語彙の読み、意味、例文
せいかつとぶんか	『まるごと』のテーマに沿って、異文化理解をサポートする動画や情報

4. 技術的な変化と学習者の学習のあり方の変化

モバイル対応

- ・入門サイト: flashで制作、非対応
- ・初級1サイト: PCサイトをそのまま閲覧
- ・初級2サイト: モバイルに適切な形に



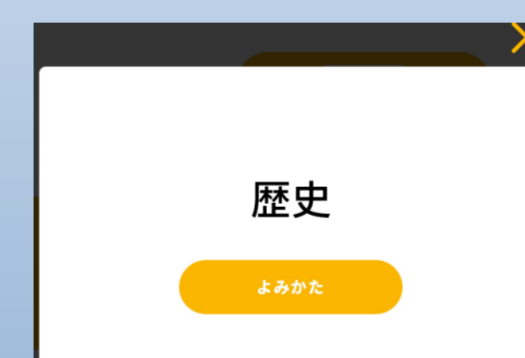
シンプルで直観的な動き

- ・机の前の学習から手軽な学習へ
- ・知りたい情報にすぐにアクセスしたい
⇒初級2サイトでは・・・
- ①コンテンツの整理、②ボタンを少なく、③階層を少なく



インタラクティブな学び

- ・サイトは参照するものから理解を確認したいものへ
⇒初級2サイトでは・・・
- ①れんしゅう問題やまとめ問題は手軽に
- ②漢字と読みが交互に出るフラッシュカード
- ③文法解説の理解を簡単に確認できる2択問題



動画が身近に

- ・動画が身近に／楽しみたい
- ・声や字幕のオンオフが技術的に可能に
⇒初級2サイトでは・・・
- ①ドラマを楽しめる「かいわ」コンテンツ
- ②豊富な動画の「生活と文化」コンテンツ



5. 日本語のレベルの違いに対応する工夫

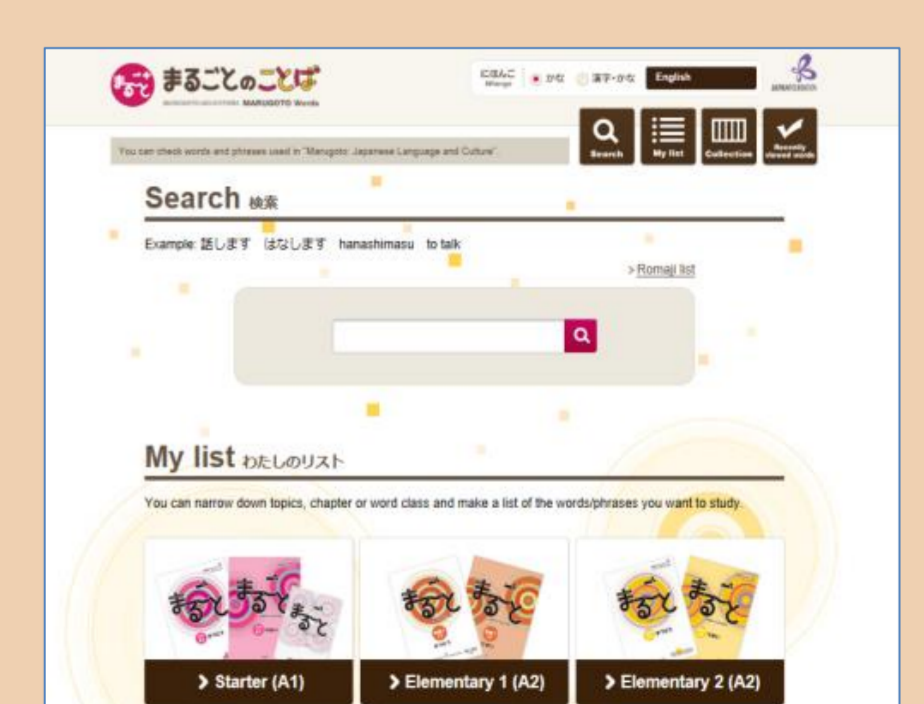
学習へのサポート

- ・3サイト全て全ページ英語切り替え
⇒初級2サイトでは・・・
- ①ローマ字表記はなし
ルビのオンオフ機能追加

コンテンツの整理

- ⇒初級2サイトでは・・・
- ①ドラマでチャレンジはなし
(レベル的に限界)
- ②ごいコンテンツはなし
(語彙の量が増え、それぞれの学習者に必要な語彙に差)

「まるごとのことば」サイト



6. まとめと今後の課題

- まとめ: レベル違いのサイト制作で既存のウェブサイトの形式や内容を踏襲するほうがよいか?
- ・ウェブの変化は速く人々の動きや期待も変化
- ・学習レベルの違いによって必要なコンテンツは異なる
⇒ウェブによる学習は自律的なものだからこそ、変化／差への対応が学習のしやすさやモチベーション維持へつながる。
- 課題: 実際にユーザーからどう評価されるのか。今後のサイト制作への還元。